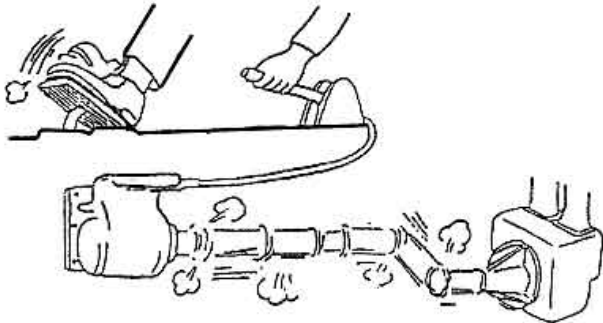


散水車

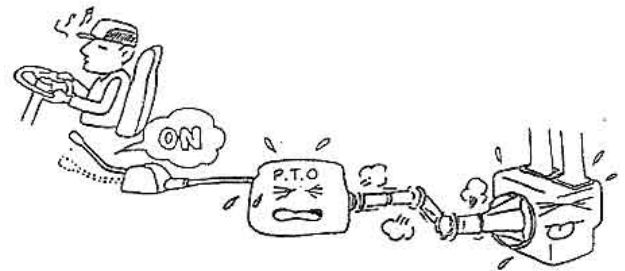
使用上の取扱注意事項

ポンプは空回転および過回転はしないで下さい。
(車両に表示の適正回転数で使用して下さい)
ポンプの焼き付きの原因になります。

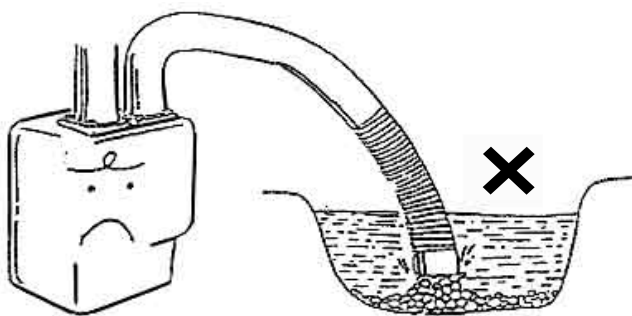


水ポンプを使用しない時は必ず「PTO」を「OFF」
にして下さい。

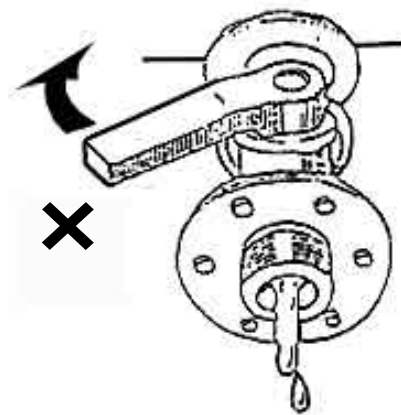
「PTO」を「ON」のまま走行するとポンプが焼き
付き破損するばかりでなく、車両のトランスミ
ッションも破損する恐れがあります。



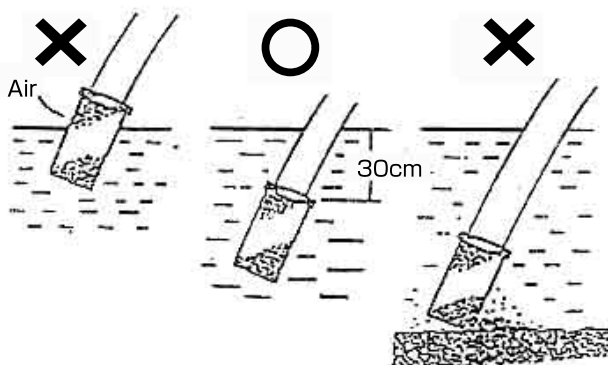
砂、砂利等の固形物は吸入しないで下さい。ポン
プおよびコックに噛み込み破損の恐れがあります。



各ボールコックのレバーは斜め位置のままで放
置しないで下さい。パッキンが変形し、漏れの原
因となります。



バスケット・ストレーナが水面に出ているとエア
を吸い込み、吸い込み不良となります。
また底部に沈めると砂・泥などを吸い、トラブル
のもととなります。



点検・整備時には回転している部分には触れない
で下さい。ポンプ又はドライブシャフトなどの回
転状況の点検時以外はエンジンを停止して点検・
整備を行って下さい。

